

要求実現 中学生の給食費 無償化に!!



「安全・安心な学校給食の無償化をすすめる戸田の会」のみなさんと、要望署名1601筆を市長に提出=11月14日

2025年4月～

市内中学生に在籍している全生徒（給食の提供を受けていない生徒含む）と特別支援学校（市内に在籍する生徒（市内在住者）、約3900人を対象に、2025年4月から給食費が無償になることが、2月13日に行

われた議案等事前説明会で明らかになりました（予算1億9476万9000円）。

日本共産党戸田市議員団は、憲法26条第2項で「義務教育費の無償」と定められていることから、一般質問で繰り返し取り上げ、学校給食費の無償化の早期実施を求めてきました。また、1月26日投票で行われた市議選においても「学校給食の無償化」を公約に掲げてきました。

昨年の11月14日には、「安全・安心な学校給食の無償化をすすめる戸田の会」のみなさんとともに集めた、「安全・安心な埼玉産農産物の活用と学校給食の無償化を求める要望署名」1601筆を市長に提出。同会の参加者からは、子どもたち



No.1883
2025年2月23日
発行
日本共産党
戸田市委員会
048-443-8332



市議団ホームページ
QRコード
※市議団HPは現在
更新準備中です

3月議会日程

- ◆2月20日(木) 本会議開会
市長の施政方針・議案上程・詳細説明
- ◆2月21日(金) 続詳細説明
- ◆3月5日(水) 総括質問
- ◆3月6日(木) 質疑
- ◆3月7日(金) 常任委員会
- ◆3月10日(月) 常任委員会
- ◆3月11日(火) 常任委員会
- ◆3月12日(水) 常任委員会
- ◆3月13日(木) 特別委員会
- ◆3月14日(金) 一般質問(※)
- ◆3月17日(月) 一般質問
- ◆3月18日(火) 一般質問
- ◆3月19日(水) 一般質問
- ◆3月26日(水) 討論採決・閉会

※ 3月14日(金)は、午前中に中学校の卒業式が行われるため、議会は午後1時からの開会となります。

日本共産党
戸田市議団

選挙公約実現へ

一般質問通告

市民と共に、長年にわたり取り組んできた要求が実現しました。日本共産党戸田市議団は、引き続き、小学生の給食費無償化の実現に取り組んでいきます。

2月17日の午前9時30分、3月議会の一般質問通告が締め切られ、日本共産党戸田市議団3人を含む19人が通告しました。日本共産党戸田市議団は、選挙公約の実現に

向けて一般質問を行います（通告順に掲載していただきます。また、質問日等は、20日の議会開会日に行われる議会運営委員会で決定します）。

（2面に続く）

お困りごとなど何でもご相談ください



はない
花井 あきこ
048-443-8332
(日本共産党戸田事務所)



ようこ
むとう 葉子
048-443-8332
(日本共産党戸田事務所)



ほんだ てつ
本田 哲
090-3535-9643

生活相談コーナー

議案等事前説明会 おこなわれる

2月20日開会予定の3月議会で、市長から提案される議案の事前説明会が行われました。提案予定の議案は、条例案件19件、一般案件3件、予算案件22件の計44件です。また、2024（令和6）年度一般会計補正予算において、補正額27億3518万1000円が追加され、24年度の一般会計の総額が、690億6032万5000円となる見込みです。提案予定の議案の主なものを紹介します。

【条例案件の主なもの】

- ◆文化芸術の推進に関し、基本理念を定め、心豊かな市民生活と魅力ある地域社会の実現に寄与するため「戸田市文化芸術推進条例」の新規制定
- ◆市の諸活動や歴史的事実の記録である公文書の適正管理を図るため、行政文書の管理、歴史的公文書の保存及び利用、公文書館の配置等について定める「戸田市公文書管理条例」の新規制定
- ◆公務に関する能力の向上に資すると認める場合において、大学等の教育施設における修学のため、部分休業を認めることに伴う「戸田市職員の修学部分休業に関する条例」の新規制定

【予算案件—補正予算の主なもの】

- ◆法人市民税（法人税割）の増額（7億6001万3000円）
- ◆財政調整基金への新規積み立て（38億5018万7000円）
- ◆公共施設等整備基金への新規積み立て（9992万2000円）
- ◆保育士の人件費引き上げ等に伴う民間保育所等への委託費の増額（3億2992万2000円）
- ◆小学校における増改築等工事、空調設備更新工事等の入札執行等に伴う委託料及び工事請負費の減額（1億4789万1000円）

※本田議員は、市議団を代表し市長の施政方針に対する総括質問も行う予定です。

一般質問通告



むとう葉子議員

1. 物価高騰対策
賃金の引上げが物価高騰に追いついていないことや年金生活者の年金額が少な

（1）上下水道料金基本料金の減免を。
（2）敬老祝品の増額の継続を。
（3）運送業者に対する支援としてガソリン等の補助を。
（4）民間保育園や幼稚園の給食に使用する食材に対する補助を。
（5）子ども食堂や学習支援に対する支援を。
2. 地域公共交通の利便性の拡充
地域公共交通協議会において、地域公共交通計画の延長が決定した。これまでの協議の中で、運転手不足

が課題となっている。
（1）運転手の処遇改善に向けた市独自の助成金についての考えは。運転手の免許取得に係る費用に補助を。
（2）tocoバスの逆回り運行と、高齢者と障がい者の運賃無料化を行うべきと考えるが市の考えは。
（3）運転免許証を自主返納した方への支援は。
（4）高齢者や障がい者、妊産婦に対するタクシーの初乗り料金チケットの配布を。
* * *

3. デジタル教育
保護者からタブレット
妊・去勢手術費用補助金の2020年度から現在までの実績は。
（2）飼い主のいない猫をなくするための予算の増額を。
2. 投票所
（1）美女木2丁目会館の投票所を廃止した経緯は。
（2）美女木2丁目会館の投票所の再設置を。
4. グローバル教育
文部科学省では、グローバル人材育成推進をめざし「せかい×まなびのプラン」を掲げている。また、昨今では持続可能な社会を考えるSDGsの理念が広まり、グローバル教育の重要性が改めて注目されてい



花井あきこ議員

（パソコン）の使用について、視力の低下、集中力の低下、授業中のタイピングゲーム、自宅でのYouTube視聴、チャット機能が付いたタイピングサイトの使用で不特定の人と接触するリスクなどを危惧する声が届いている。対策は。

1. 水道料金の値上げ
本市は、今年4月から水道料金を平均33・66%値上げする。物価高騰で生活の厳しさが増している市民にとっては、日々、使用する「水」の料金値上げは大変重い負担になると考える。
（1）2025年4月からの水道料金改定における、25年度の値上げ総額は。
（2）減免規定を設ける考えは。
（3）物価高騰に苦しむ市民への負担軽減を図るため、公的資金を投入し、市民への負担を回避すべき。
* * *



本田哲議員